

「大学人の構成と機能—カリキュラム・マネジメントに即して—」概要

(1)テーマ：大学人の構成と機能—カリキュラム・マネジメントに即して—

(2)研究代表者：佐々木一也(立教大学)

(3)研究組織：研究委および分担テーマは以下の通り。

佐々木一也(立教大学)代表・教養教育・ドイツ大学事情

秦敬治(愛媛大学)・カリキュラム・マネジメント

本郷優紀子(桜美林大学)・キャリア教育

今田晶子(立教大学)・アカデミックリーダーシップの形成

清水栄子(阿南高等工業専門学校)・アメリカ大学事情

寺崎昌男(立教大学)・資格教育

他、3名(カリキュラム論・学習論、イギリス大学事情、オーストラリア大学事情)に委嘱予定。

(4)研究期間：2011年度～2013年度(あるいは2012年度～2014年度)

(5)課題研究の目的および研究会設置の事由

課題研究「SDの新たな地平—「大学人」能力開発へ向けて—」において教職協働の可能性とその実現条件、その向うべき方向性が研究された。その結果、教員と職員という従来の職域や職分の違い、あるいは地位の違い、格差を克服し、「大学人」という大学勤務員の新しいイメージを支える概念の確立の必要性が明らかとなった。中でも、教職協働を必要とする業務として、特にカリキュラム原案作成にかかわる業務が重要であることも判明した。

上記の成果を受けて、大学人としての具体的構成要件とその職務機能を明らかにし、その現状における実態と、諸外国における実態をつぶさに捉え、そこから我々の将来の方向性を探る課題が見えてきた。特に、大学教育の「質保証」が強く要求されている現況に照らしても、カリキュラムを作成し実施する過程において、意識調査から明らかになった「教職協働」の必要性が、具体的にどのような意味で大学人の仕事として遂行されるべきなのか。それを実態把握に即して明らかにする必要がある。

それゆえに、我々は新たに上掲テーマを提案したい。それは以下の内容を持つ。

大学人全体として引き受けなければならないカリキュラム作成、すなわち教員の見識だけではその目的を達するに十分な内容を備えて作成することが難しいカリキュラムを研究対象とする。我々は①教養教育、②資格教育、③キャリア教育、その他の新しい教育領域をその種のカリキュラムとして取り上げる。これらの分野では、教員の持つアカデミックな学問領域の専門性だけでは十分にその内容を捉えきれないと思われるからである。

例えば、教養教育にしても、専門基礎としてどこまで必要なのか、他分野との連携性をどこまで語るべきなのか、その時代の学生の知識・問題意識状況にどう合わせるのか、

その時代の社会生活との連続性をどのように表現したら良いのか、なども検討すべき諸問題がある。言い古されてきたことだが教養を専門とする学者はいないからである。それゆえに多角的な視点が不可欠であろう。

また、教職課程や諸々の職業資格に関わるような資格課程カリキュラムでは、毎年改正が行われる法的制度や監督官庁の方針変化に合わせて、大学外関係組織と密接な連携を取りながら作成し、運用しなければならない。教員の見識だけでは絶対に為し得ない業である。むしろ、その時々、その時々の社会的ニーズや学生の要望なども反映されなければならない。

このようなカリキュラムを取り上げ、その計画作成および実施の過程で、大学人としての「教職協働」がどのように行われているのか、そこにはどのような問題があるのか、を浮き彫りにする。それを目指して、上記3種等のカリキュラム・マネジメントに関し、以下の諸点について研究を進める。

- ・ 学長、管理職のリーダーシップのあり方(大学文化の創出、メンバーのフォロワーシップのあり方)
- ・ 学生の関わり方
- ・ カリキュラムの目的の設定過程
- ・ 科目構成の決定過程
- ・ 担当者の決定過程
- ・ 時間割作成の過程
- ・ 教育効果の測定・評価の計画および実施過程

以上の諸点について、サンプル大学に対する聞き取り調査を実施し、その実態を明らかにすると同時に、課題をも明らかにする。調査対象大学として予定しているのは、千葉大学、香川大学、大阪府立大学、山形大学、大阪教育大学、関西国際大学、立教大学、桜美林大学、愛媛大学、北海道大である。

そのうえで、日本の大学がそれらの制度を学び拠り所としてきたアメリカ合衆国、ドイツ、イギリス、オーストラリアの大学における上記カリキュラム・マネジメント事例研究を集積する。そして、それとの比較において、日本の大学独自のカリキュラム・マネジメントの問題点および大学人における「教職協働」の課題を抉り出す。

(6)研究経費：3年間にわたり各年度40万円の補助金を申請する。主に聞き取り調査のために使用する。

(7)研究成果の公表方法：大学教育学会ホームページ上で公開する。